

事務事業評価シート

(H.28)No.	1025	(H.27)No.	1025
-----------	------	-----------	------

事務事業名	非核平和事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
総務部	総務室	生坂 康治	

会計区分	事業コード	027201
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 総務費	非核平和事業	
項 総務管理費	(小事業名)	
目 諸費	非核平和事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本施策	1	人を大切にする社会の創造
	施策	1	人権尊重
	小施策	5	平和教育の推進
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市民に「核兵器の恐ろしさ」「戦争の悲惨さ」「平和の尊さ」「命の大切さ」を伝え、非核平和意識の向上を図ります。
事業内容
広島・長崎への原爆投下等の空襲により子ども達を含めた多くの国民が犠牲となりました。この事実を再認識し、戦争のない平和な世界への願いを市民に啓発します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	戦後70周年を踏まえ、市民団体等と協力し平和教育を推進します。 ・委託により「非核平和コンサート」を開催(実施団体) 箕曲コーラスLa.pesca ※従来は提案公募型委託事業により実施していましたが、H.27年度は直接委託を行いました。 ・非核平和原爆パネル展示 ・懸垂幕の掲出	市民団体等と協力し平和教育を推進します。	市民団体等と協力し平和教育を推進します。	市民団体等と協力し平和教育を推進します。	市民団体等と協力し平和教育を推進します。

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	152千円	0千円	0千円	0千円	0千円
内訳(千円)					
国・県支出金					
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 152	0	0	0	0
人工数					
職員	0.02人	0.02人	0.02人	0.02人	0.02人
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 152千円	152千円	152千円	152千円	152千円
①+②総事業費	(0千円) 304千円	152千円	152千円	152千円	152千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
約9割以上の参加者から、「とても良かった」「良かった」という回答を得ました。また、歌や映像に感動したというコメントも多かったです。	引き続き、非核平和について啓発していきます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	戦争の怖さや命の尊さを感じたという意見が多くあり、個々の人間の大切さを感じ取ってもらえたのではないかと思います。平和意識の向上につながると考えます。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
非核平和について市民に啓発していくことは重要です。	